



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 株式会社めぶきフィナンシャルグループ 上場取引所 東
 コード番号 7167 URL <https://www.mebuki-fg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 秋野 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部統括部長 (氏名) 田中 正樹 (TEL) 029-300-2605
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月3日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月12日 特定取引勘定設置の有無 有
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	443,313	23.0	115,668	39.6	84,163	44.5
2025年3月期	360,163	16.1	82,801	31.3	58,228	34.2

(注) 包括利益 2026年3月期 161,051百万円(-%) 2025年3月期 9,588百万円(△91.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	89.03	89.02	8.2	0.5	26.0
2025年3月期	58.38	58.37	5.9	0.3	22.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	21,173,586	1,077,192	5.0	1,147.64
2025年3月期	21,408,384	966,012	4.5	981.17

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,077,123百万円 2025年3月期 965,942百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△1,119,492	389,257	△49,881	2,431,438
2025年3月期	△981,405	△195,558	△32,974	3,211,554

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00	15,857	27.4	1.6
2026年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00	26,369	31.4	2.6
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		39.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	69,000	15.5	47,000	7.3	50.07
通期	139,000	20.1	95,000	12.8	101.21

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期	947,055,218株	2025年3月期	987,055,218株
2026年3月期	8,502,741株	2025年3月期	2,578,075株
2026年3月期	945,291,643株	2025年3月期	997,399,397株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	49,958	46.6	47,851	48.7	47,179	48.1	47,511	48.3
2025年3月期	34,071	△2.7	32,172	△3.2	31,837	△3.0	32,028	△3.0

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期	50.	26	50.	25
2025年3月期	32.	11	32.	10

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
2026年3月期	729,580		639,227		87.6	681.	04	
2025年3月期	731,940		641,587		87.6	651.	66	

(参考) 自己資本 2026年3月期 639,195百万円 2025年3月期 641,549百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当連結会計年度の経営成績等の概況	
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当に関する説明	4
2. 企業集団の状況	
(1) 事業の内容	5
(2) 事業系統図	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算	12
(5) セグメント情報等の注記	14
(6) 1株当たり情報に関する注記	16
(7) 継続企業の前提に関する注記	16
(8) 重要な後発事象の注記	16
5. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要	
(1) 個別業績の概要 (株式会社常陽銀行)	17
(2) 個別業績の概要 (株式会社足利銀行)	23
※ 2025年度決算説明資料	別添

1. 当連結会計年度の経営成績等の概況

(1) 連結経営成績に関する説明

〔金融経済環境〕

2025年度のおわが国経済は、米国の通商政策変更に伴う不透明感やサプライチェーンへの影響が見られたものの、賃金上昇と雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しにより、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、年度終盤には中東情勢の緊迫化に伴う原油価格の乱高下や地政学リスクの再燃等、先行きに対する警戒感が高まりました。

当社グループの主要営業地盤である北関東地域においても、物価上昇や一部の生産活動に弱さが見られたものの、個人消費や雇用情勢の緩やかな持ち直し等により、概ね同様の動きとなりました。

金融市場における円の対米ドル相場は、年度上半期は日本の財政悪化に対する懸念や米国の政策金利引き下げの動き等があるなか140円から150円台のレンジを中心に推移しました。しかし、年度下半期には地政学リスクの高まりに加え、内外金利差の継続や国内からの資本流出の動き等を背景に、一時160円台まで円安が進む展開となりました。

日経平均株価は、期初こそ通商問題への懸念から軟調に推移したものの、その後は米中間の緊張緩和や先端技術分野への投資需要、企業の株主還元強化や資本効率の改善を評価した海外投資家からの資金流入等により過去最高値を更新しました。年度末にかけては地政学リスクの再燃により調整局面を迎えたものの、2026年3月31日の終値は51,063円となり、前年度末を大きく上回って取引を終了しました。

国内金利は、物価・賃金の動向を背景に日本銀行による追加利上げが実施され、政策金利は12月に0.75%程度と約30年ぶりの水準へ引き上げられました。長期金利は、政府の財政政策の積極化や金融政策の正常化を見込んだ動き等から上昇基調を辿り、年度末には2.3%台となり、長らく続いた超低金利環境から「金利のある世界」への本格的な移行を印象づけた一年となりました。

〔企業集団の事業の経過及び成果〕

(経営戦略)

こうした環境のもと、当社グループでは、「長期ビジョン2030」に掲げた「地域とともにあゆむ価値創造グループ」の実現に向け、2025年度を初年度とする「第4次グループ中期経営計画」（計画期間：2025年度から2027年度までの3年間）を展開いたしました。当期は、「社会課題解決戦略」、「事業ポートフォリオ戦略」、「経営基盤強靱化戦略」の3つの基本戦略を柱に、以下の諸施策に取り組みました。

「社会課題解決戦略」では、子銀行である常陽銀行、足利銀行(以下、常陽銀行と足利銀行をあわせて「両子銀行」といいます。)において、「事業者の成長を支えるソリューション提供」、「人生100年サポート」及び「地域の持続性向上支援」に注力いたしました。

「事業者の成長を支えるソリューション提供」では、お客さま、ひいては地域産業全体の付加価値額の向上に繋がるよう、地域経済に大きな影響力を与える中核企業等との建設的な対話を重ね、お客さまの経営課題を明確化したうえで、課題解決に向けた本業支援や成長資金の供給に取り組みました。特に深刻化する労働力不足に対しては、高度専門人材の紹介や外国人材の活用提案、さらにはDX推進による業務プロセスの改善支援など、非金融面での支援を強化いたしました。また、足利銀行においてWEBシステム開発会社であるカテル株式会社の全株式を2026年4月1日付で取得することを決定し、連結子会社「株式会社ウイングITソリューションズ」として2026年4月から営業を開始し、地域企業のIT活用・DX推進への支援をより一層推進していく態勢といたしました。

個人のお客さまに向けた「人生100年サポート」では、ライフステージに応じた預金施策の展開や、資産承継・資産管理ニーズに対するファンドラップ・信託商品の提供を通じた支援などに幅広く対応いたしました。あわせて、バンキングアプリの機能拡充やWEB完結型ローンの展開など、非対面チャネルの拡充により、利便性の向上を図りました。また、社会人や学生など幅広い層に向けて、両子銀行で金融教育を積極的に開催し、地域における金融リテラシーの向上に貢献いたしま

した。

「地域の持続性向上支援」では、地方自治体に対し、CO₂排出量の可視化およびデータに基づく改善提案の実施、さらには連携協定の締結を通じて、脱炭素化の具体策を地域社会へ実装いたしました。サステナブルファイナンスについては、当年度までの累計実行額は2兆2千億円（個人のお客さま向けのファイナンスも含む）となり、2030年度までの累計目標額3兆円に対し進捗率約74%と着実に進捗しております。

「事業ポートフォリオ戦略」では、収益源の多角化とリスクに見合ったリターン確保に注力いたしました。伝統的な融資業務に加え、地域経済の将来を担うスタートアップへのファイナンスや、事業承継、M&A、事業再構築等に伴う様々な資金ニーズに対し、劣後ローンやLBOローン等のメザンファイナンスを活用するなど、多様な資金支援を実施いたしました。加えて、リスク対リターンを適切にコントロールした有価証券ポートフォリオ運営にも取り組み、当事業年度の当社連結ROE（自己資本利益率）は、リスクに見合った収益性が向上し前年度に比べ2.3%pt上昇の8.2%となりました。

「経営基盤強靱化戦略」では、「DXによる付加価値創出」に向け、生成AIを活用したRAG（検索拡張生成）環境を構築し、業務の効率化や営業現場における提案の高度化を推進し、戦略的なAI活用に努めました。

また、最大の経営資源である「人材」については、持続的な成長の源泉と位置づけ、人的資本投資を強化しました。当社では、「人的資本/DE&I推進の強化」のもと、第4次グループ中期経営計画期間累計で30億円の人的資本投資を計画しており、その一環として、当年度は10億円を投じ、外部研修や外部トレーニー制度の拡充に取り組みとともに、社内副業制度の拡充などを通じた自律的なキャリア形成を支援しました。さらに、専門人材の採用を強化するとともに、初任給の引き上げやベースアップを実施し、競争力の源泉となる優秀な人材の確保とエンゲージメントの向上に努めました。

なお、当事業年度において、子銀行である常陽銀行は創立90周年、足利銀行は創業130周年を迎え、両子銀行を中心にステークホルダーの皆さまへの感謝の意を表すとともに、地域の未来を見据えた各種記念事業を展開いたしました。お客さま、地域の皆さま、株主の皆さまの多大なるご支援の賜物であり、役職員一同、心より感謝申し上げます。

（主要勘定等の動き）

第4次グループ中期経営計画に基づく諸施策を展開してきた結果、当期における当社グループの連結業績は、経常収益が前年度比831億50百万円増加し4,433億13百万円となり、経常費用が前年度比502億83百万円増加し3,276億45百万円となりました。

当期においては、金利上昇局面における資金調達コストの増加や国債等債券売却損の計上があったものの、貸出金利息や有価証券利息配当金、預け金利息の増加等により、経常利益は、前年度比328億67百万円増加し1,156億68百万円となりました。この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比259億35百万円増加し841億63百万円となり、過去最高益を計上しました。

（2）連結財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当社グループの連結財政状態につきましては、総資産が前年度末比2,347億円減少し21兆1,735億円となり、純資産は前年度末比1,111億円増加し1兆771億円となりました。

主要な科目につきましては、譲渡性預金を含む預金等は、公共預金が減少したものの、個人、法人預金が増加したことにより、前年度末比1,828億円増加し18兆1,079億円となりました。貸出金は、個人向け、法人向け、公共向け貸出金いずれも増加したことにより、前年度末比7,945億円増加し13兆9,976億円となりました。有価証券は、相場動向に応じたポートフォリオ運営に取り組んだ結果、前年度末比3,649億円減少し3兆8,482億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当期の連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは1兆1,194億円のマイナス、投資活動によるキャッシュ・フローは3,892億円のプラス、財務活動によるキャッシュ・フローは498億円のマイナスとなりました。

これらにより、現金及び現金同等物の期末残高は2兆4,314億円となりました。

③ 自己資本比率の状況

当社の連結自己資本比率は12.30%となりました。

また、連結子会社における自己資本比率は、株式会社常陽銀行が連結で12.87%、単体で12.76%となり、株式会社足利銀行が連結で12.34%、単体で12.31%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年度の業績につきましては、以下のとおり予想しております。

【連結業績予想】

(連結業績予想)	めぶきFG	
	中間期	通期
経常利益	690億円	1,390億円
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	470億円	950億円

【参考：主要な連結子会社の業績予想】

(単体業績予想)	2行合算					
			常陽銀行		足利銀行	
	中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期
経常利益	665億円	1,355億円	445億円	890億円	220億円	465億円
当期(中間)純利益	460億円	930億円	310億円	610億円	150億円	320億円

業績見通しは、現時点で入手可能な情報を前提に予想しておりますが、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当に関する説明

剰余金の配当等会社法第459条第1項各号に定める事項については、法令に別段の定めがある場合を除き、株主総会決議によらず取締役会の決議とする旨を定款に定めております。

当年度の期末配当につきましては、1株当たり16円の配当を行うことといたしました。なお、年間配当は28円となります(中間配当12円)。

次期の配当につきましては、当社グループの株主還元方針「利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を基本とし、配当性向は第4次グループ中期経営計画期間中(2027年度まで)に40%以上への到達を目指します。」に基づき、12円増配の1株当たり年間配当金40円(うち中間配当20円)を予定しております。

2. 企業集団の状況

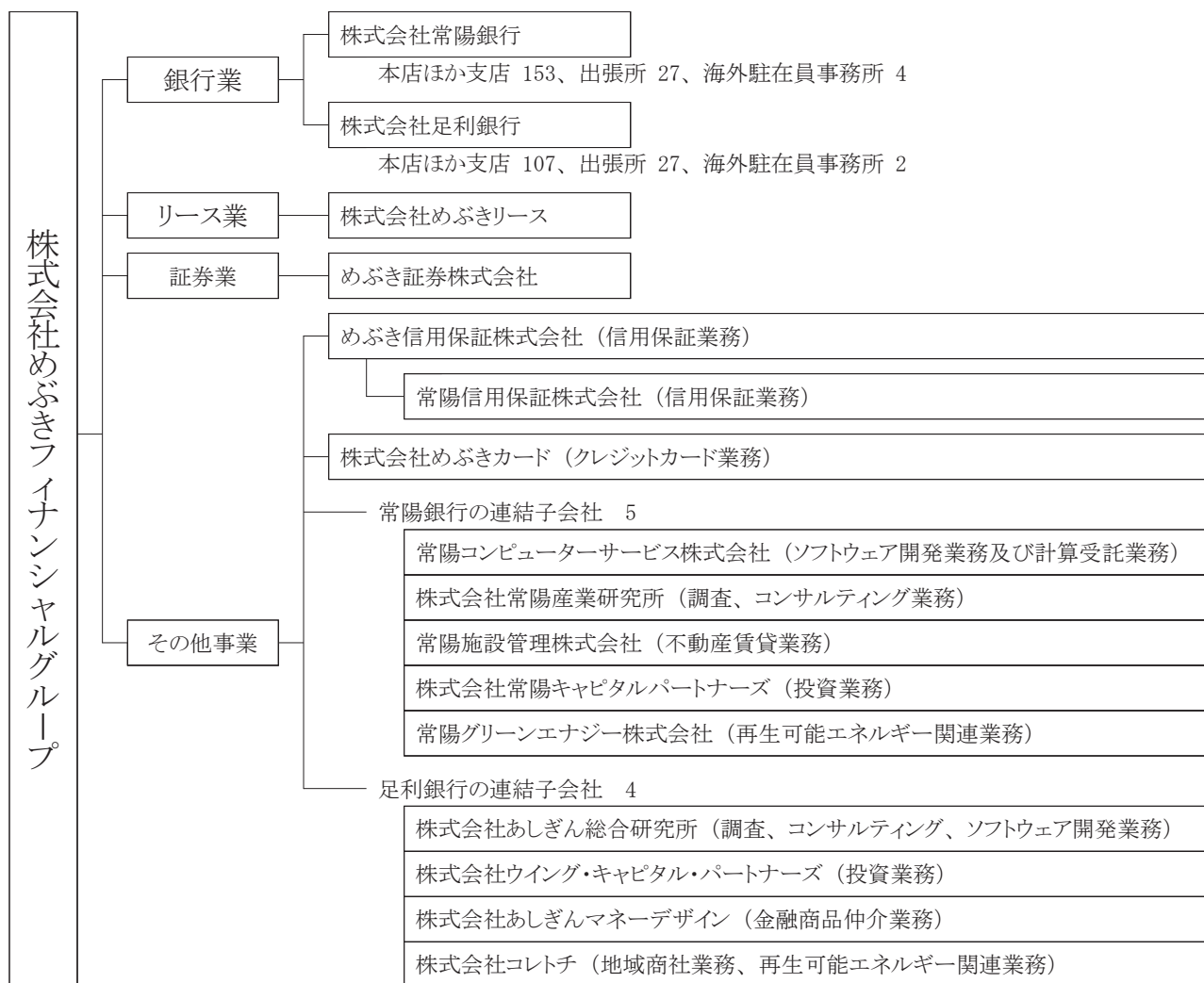
(1) 事業の内容

当社グループは、銀行持株会社である当社、株式会社常陽銀行及び株式会社足利銀行をはじめとする連結子会社16社で構成され、銀行業務を中心に、リース業務、証券業務、信用保証業務、クレジットカード業務等を行い、地域のお客さまに多様な金融商品・サービスを提供しております。

当社は、当社の子会社に係る経営管理及びそれに附帯する業務を行っております。

(2) 事業系統図

2026年3月31日現在



(注) 1. 2026年4月1日に当社子会社である株式会社足利銀行がカテル株式会社 (現:株式会社ウイングITソリューションズ) の全株式を取得したことにより、同社が同日から連結子会社となります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しております。

なお、IFRS (国際会計基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	3,230,771	2,445,163
コールローン及び買入手形	225,831	261,828
買入金銭債権	5,360	5,698
特定取引資産	6,080	11,691
金銭の信託	2,830	2,832
有価証券	4,213,214	3,848,221
貸出金	13,203,113	13,997,655
外国為替	10,967	14,922
リース債権及びリース投資資産	62,565	62,483
その他資産	300,295	349,341
有形固定資産	101,325	107,746
建物	34,510	35,018
土地	51,591	51,503
リース資産	10	4
建設仮勘定	953	9,348
その他の有形固定資産	14,259	11,870
無形固定資産	12,156	12,104
ソフトウェア	8,829	8,947
その他の無形固定資産	3,327	3,156
退職給付に係る資産	76,987	105,971
繰延税金資産	10,655	2,871
支払承諾見返	19,789	18,298
貸倒引当金	△73,551	△73,233
投資損失引当金	△8	△8
資産の部合計	21,408,384	21,173,586
負債の部		
預金	17,574,529	17,831,757
譲渡性預金	350,586	276,180
コールマネー及び売渡手形	27,946	74,270
売現先勘定	151,947	155,610
債券貸借取引受入担保金	231,521	160,194
特定取引負債	3,904	8,619
借入金	1,853,218	1,208,817
外国為替	2,112	1,818
信託勘定借	3,241	3,692
その他負債	209,719	316,518
役員賞与引当金	318	340
退職給付に係る負債	—	991
役員退職慰労引当金	40	45
睡眠預金払戻損失引当金	1,608	1,423
偶発損失引当金	1,887	1,892
ポイント引当金	566	618
利息返還損失引当金	2	0
特別法上の引当金	2	3
繰延税金負債	1,237	27,607
再評価に係る繰延税金負債	7,954	7,616
負ののれん	237	79
支払承諾	19,789	18,298
負債の部合計	20,442,371	20,096,394

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	117,495	117,495
資本剰余金	80,386	56,722
利益剰余金	699,665	764,348
自己株式	△1,598	△7,587
株主資本合計	895,949	930,978
その他有価証券評価差額金	8,507	16,374
繰延ヘッジ損益	28,511	84,234
土地再評価差額金	11,454	10,722
退職給付に係る調整累計額	21,519	34,812
その他の包括利益累計額合計	69,993	146,144
新株予約権	37	32
非支配株主持分	32	36
純資産の部合計	966,012	1,077,192
負債及び純資産の部合計	21,408,384	21,173,586

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	360,163	443,313
資金運用収益	224,459	290,707
貸出金利息	131,244	167,181
有価証券利息配当金	82,150	104,131
コールローン利息及び買入手形利息	948	1,945
預け金利息	9,620	16,820
その他の受入利息	495	628
信託報酬	34	50
役務取引等収益	64,740	67,475
特定取引収益	456	689
その他業務収益	4,224	13,685
その他経常収益	66,248	70,705
償却債権取立益	3,290	3,683
株式等売却益	27,095	31,284
その他の経常収益	35,861	35,737
経常費用	277,361	327,645
資金調達費用	63,701	84,586
預金利息	13,790	37,297
譲渡性預金利息	176	1,759
コールマネー利息及び売渡手形利息	2,405	2,868
売現先利息	8,144	6,389
債券貸借取引支払利息	7,471	8,986
借入金利息	2,206	2,624
その他の支払利息	29,507	24,658
役務取引等費用	16,240	16,837
その他業務費用	41,133	57,039
営業経費	109,974	116,766
その他経常費用	46,311	52,414
貸倒引当金繰入額	868	10,527
その他の経常費用	45,443	41,887
経常利益	82,801	115,668
特別利益	353	3,178
固定資産処分益	353	3,178
特別損失	1,364	801
固定資産処分損	490	328
減損損失	873	473
税金等調整前当期純利益	81,790	118,046
法人税、住民税及び事業税	21,281	34,978
法人税等調整額	2,280	△1,100
法人税等合計	23,561	33,878
当期純利益	58,228	84,167
非支配株主に帰属する当期純利益	0	4
親会社株主に帰属する当期純利益	58,228	84,163

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	58,228	84,167
その他の包括利益	△48,640	76,883
その他有価証券評価差額金	△68,772	7,866
繰延ヘッジ損益	23,531	55,722
土地再評価差額金	△228	—
退職給付に係る調整額	△3,170	13,293
包括利益	9,588	161,051
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,588	161,046
非支配株主に係る包括利益	0	4

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	98,980	654,319	△316	870,478
当期変動額					
剰余金の配当			△13,094		△13,094
親会社株主に帰属する 当期純利益			58,228		58,228
自己株式の取得				△20,001	△20,001
自己株式の処分		2		123	125
自己株式の消却		△18,596		18,596	—
土地再評価差額金の取崩			212		212
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△18,593	45,346	△1,281	25,470
当期末残高	117,495	80,386	699,665	△1,598	895,949

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	77,279	4,980	11,895	24,690	118,845	43	32	989,399
当期変動額								
剰余金の配当								△13,094
親会社株主に帰属する 当期純利益								58,228
自己株式の取得								△20,001
自己株式の処分								125
自己株式の消却								
土地再評価差額金の取崩								212
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△68,772	23,531	△441	△3,170	△48,852	△5	0	△48,857
当期変動額合計	△68,772	23,531	△441	△3,170	△48,852	△5	0	△23,386
当期末残高	8,507	28,511	11,454	21,519	69,993	37	32	966,012

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	117,495	80,386	699,665	△1,598	895,949
当期変動額					
剰余金の配当			△20,213		△20,213
親会社株主に帰属する 当期純利益			84,163		84,163
自己株式の取得				△30,001	△30,001
自己株式の処分		58		290	348
自己株式の消却		△23,722		23,722	—
土地再評価差額金の取崩			732		732
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△23,663	64,682	△5,989	35,029
当期末残高	117,495	56,722	764,348	△7,587	930,978

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	8,507	28,511	11,454	21,519	69,993	37	32	966,012
当期変動額								
剰余金の配当								△20,213
親会社株主に帰属する 当期純利益								84,163
自己株式の取得								△30,001
自己株式の処分								348
自己株式の消却								
土地再評価差額金の取崩								732
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	7,866	55,722	△732	13,293	76,150	△5	4	76,149
当期変動額合計	7,866	55,722	△732	13,293	76,150	△5	4	111,179
当期末残高	16,374	84,234	10,722	34,812	146,144	32	36	1,077,192

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	81,790	118,046
減価償却費	9,355	8,488
減損損失	873	473
負ののれん償却額	△158	△158
貸倒引当金の増減(△)	△11,334	△318
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	57	21
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△2,696	△3,696
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	991
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6	4
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△164	△184
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	4	4
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△26	52
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△2	△2
資金運用収益	△224,459	△290,707
資金調達費用	63,701	84,586
有価証券関係損益(△)	16,967	20,692
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△3	△2
為替差損益(△は益)	12,156	△56,259
固定資産処分損益(△は益)	136	△2,850
特定取引資産の純増(△)減	△763	△5,610
特定取引負債の純増減(△)	2,351	4,714
貸出金の純増(△)減	△544,868	△794,541
預金の純増減(△)	△99,438	257,228
譲渡性預金の純増減(△)	223,897	△74,406
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△121,847	△644,401
預け金(現金同等物を除く)の純増(△)減	△1,848	5,491
コールローン等の純増(△)減	△135,045	△36,334
コールマネー等の純増減(△)	△507,246	49,986
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	124,076	△71,326
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,584	△3,954
外国為替(負債)の純増減(△)	563	△294
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△1,692	82
信託勘定借の純増減(△)	171	450
資金運用による収入	220,467	284,517
資金調達による支出	△59,916	△79,346
その他	1,078	133,534
小計	△955,440	△1,095,028
法人税等の支払額	△25,964	△24,463
営業活動によるキャッシュ・フロー	△981,405	△1,119,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,530,419	△1,032,658
有価証券の売却による収入	866,682	829,500
有価証券の償還による収入	475,977	604,095
金銭の信託の増加による支出	△2	—
有形固定資産の取得による支出	△4,370	△13,506
有形固定資産の売却による収入	318	5,385
金銭の信託の減少による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△3,589	△3,387
その他	△156	△170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△195,558	389,257

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△20,001	△30,001
自己株式の売却による収入	120	333
配当金の支払額	△13,094	△20,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,974	△49,881
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,209,938	△780,116
現金及び現金同等物の期首残高	4,421,493	3,211,554
現金及び現金同等物の期末残高	3,211,554	2,431,438

(5) セグメント情報等の注記

【セグメント情報】

当社グループは、銀行業務を中心とした総合金融サービスを提供しております。また、当社の取締役会や経営会議は、グループにおける経営資源の配分を決定し、業績を評価しております。

なお、当社グループの報告セグメントは、銀行業務のみであります。銀行業務以外の事業については重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. サービスごとの情報

（単位：百万円）

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	131,244	109,859	119,059	360,163

（注）一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. サービスごとの情報

（単位：百万円）

	貸出業務	有価証券 投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	167,181	137,755	138,377	443,313

（注）一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループが営む銀行業務以外の事業については重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループが営む銀行業務以外の事業については重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(6) 1株当たり情報に関する注記

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	981円17銭	1,147円64銭
1株当たり当期純利益金額	58円38銭	89円03銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	58円37銭	89円02銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	966,012	1,077,192
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	70	69
(うち、新株予約権)	百万円	37	32
(うち、非支配株主持分)	百万円	32	36
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	965,942	1,077,123
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	984,477	938,552

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	58,228	84,163
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	58,228	84,163
普通株式の期中平均株式数	千株	997,399	945,291
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	134	116
うち、新株予約権	千株	134	116
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(8) 重要な後発事象の注記

該当ありません。

5. (参考) 主要な連結子会社の業績の概要

(1) 個別業績の概要 (株式会社常陽銀行)

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	240,136	24.9	68,317	37.8	51,018	44.7
2025年3月期	192,199	17.5	49,546	30.3	35,239	33.5

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期	12,688,183	673,110	5.3
2025年3月期	13,082,702	607,478	4.6

(参考) 自己資本 2026年3月期 673,110 百万円 2025年3月期 607,478 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表
貸借対照表

【株式会社常陽銀行】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	2,206,899	1,470,345
現金	92,623	81,578
預け金	2,114,275	1,388,767
コールローン	222,776	258,838
買入金銭債権	624	594
特定取引資産	5,410	11,432
商品有価証券	130	1,306
特定金融派生商品	5,279	10,125
有価証券	2,675,045	2,422,116
国債	677,389	711,980
地方債	434,289	219,179
社債	449,781	302,609
株式	215,879	252,684
その他の証券	897,705	935,663
貸出金	7,733,049	8,276,048
割引手形	7,207	5,850
手形貸付	132,211	17,622
証書貸付	6,932,700	7,532,485
当座貸越	660,929	720,090
外国為替	4,639	8,012
外国他店預け	3,163	7,319
買入外国為替	57	63
取立外国為替	1,418	629
その他資産	166,920	166,086
未決済為替貸	916	1,083
前払費用	341	317
未収収益	13,511	17,353
先物取引差入証拠金	410	410
金融派生商品	34,816	79,121
金融商品等差入担保金	4,375	9,590
その他の資産	112,549	58,211
有形固定資産	66,116	72,337
建物	22,032	22,191
土地	36,846	37,327
リース資産	71	143
建設仮勘定	542	8,782
その他の有形固定資産	6,624	3,893
無形固定資産	7,658	7,544
ソフトウェア	5,073	5,128
その他の無形固定資産	2,584	2,416
前払年金費用	12,446	18,459
繰延税金資産	761	—
支払承諾見返	12,750	11,871
貸倒引当金	△32,387	△35,496
投資損失引当金	△8	△8
資産の部合計	13,082,702	12,688,183

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
預金	10,457,164	10,593,879
当座預金	258,958	247,843
普通預金	7,663,424	7,700,005
貯蓄預金	40,608	39,545
通知預金	6,475	4,804
定期預金	2,298,067	2,421,055
その他の預金	189,630	180,624
譲渡性預金	222,163	162,085
コールマネー	27,946	49,233
売現先勘定	151,947	155,610
債券貸借取引受入担保金	83,122	—
特定取引負債	3,904	8,619
特定金融派生商品	3,904	8,619
借入金	1,415,955	855,071
借入金	1,415,955	855,071
外国為替	1,587	1,309
売渡外国為替	1,087	711
未払外国為替	500	597
信託勘定借	1,875	2,108
その他負債	87,313	144,746
未決済為替借	478	637
未払法人税等	5,084	13,118
未払費用	9,662	13,074
前受収益	2,765	2,698
金融派生商品	11,871	26,890
金融商品等受入担保金	29,688	70,875
リース債務	71	143
その他の負債	27,690	17,307
役員賞与引当金	156	165
睡眠預金払戻損失引当金	1,003	880
ポイント引当金	199	218
偶発損失引当金	879	822
繰延税金負債	—	21,535
再評価に係る繰延税金負債	7,254	6,916
支払承諾	12,750	11,871
負債の部合計	12,475,223	12,015,072

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	85,113	85,113
資本剰余金	58,574	58,574
資本準備金	58,574	58,574
利益剰余金	406,254	424,504
利益準備金	55,317	55,317
その他利益剰余金	350,936	369,187
固定資産圧縮積立金	969	945
別途積立金	222,432	222,432
繰越利益剰余金	127,535	145,809
株主資本合計	549,941	568,191
その他有価証券評価差額金	31,781	49,653
繰延ヘッジ損益	15,838	46,079
土地再評価差額金	9,917	9,185
評価・換算差額等合計	57,537	104,918
純資産の部合計	607,478	673,110
負債及び純資産の部合計	13,082,702	12,688,183

損益計算書

【株式会社常陽銀行】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	192,199	240,136
資金運用収益	132,880	165,532
貸出金利息	76,376	97,054
有価証券利息配当金	48,785	56,216
コールローン利息	827	1,607
預け金利息	6,471	10,144
その他の受入利息	419	509
信託報酬	31	45
役務取引等収益	31,812	32,516
受入為替手数料	5,573	5,347
その他の役務収益	26,238	27,168
特定取引収益	322	574
商品有価証券収益	104	124
特定金融派生商品収益	214	446
その他の特定取引収益	3	3
その他業務収益	2,766	12,049
外国為替売買益	2,102	1,820
国債等債券売却益	612	1,648
金融派生商品収益	52	8,580
その他経常収益	24,387	29,418
償却債権取立益	1,663	2,117
株式等売却益	21,727	26,653
その他の経常収益	995	646
経常費用	142,653	171,818
資金調達費用	38,970	52,271
預金利息	9,466	23,610
譲渡性預金利息	75	1,299
コールマネー利息	2,287	2,224
売現先利息	8,087	6,389
債券貸借取引支払利息	64	343
借入金利息	2,054	1,725
金利スワップ支払利息	12,922	13,132
その他の支払利息	4,011	3,546
役務取引等費用	10,517	10,602
支払為替手数料	830	932
その他の役務費用	9,687	9,669
その他業務費用	26,947	36,229
国債等債券売却損	26,947	36,229
営業経費	58,456	61,603
その他経常費用	7,761	11,111
貸倒引当金繰入額	739	6,308
偶発損失引当金繰入額	246	228
ポイント引当金繰入額	197	218
貸出金償却	3,166	2,135
株式等売却損	2,767	1,268
株式等償却	107	1
その他の経常費用	536	949
経常利益	49,546	68,317

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益	129	3,131
固定資産処分益	129	3,131
特別損失	898	310
固定資産処分損	235	199
減損損失	662	111
税引前当期純利益	48,777	71,138
法人税、住民税及び事業税	12,159	20,059
法人税等調整額	1,379	60
法人税等合計	13,538	20,120
当期純利益	35,239	51,018

(2) 個別業績の概要 (株式会社足利銀行)

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	162,622	27.5	42,237	61.4	30,381	63.2
2025年3月期	127,448	19.6	26,154	27.3	18,609	31.0

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期	8,479,065		393,435		4.6	
2025年3月期	8,337,433		357,385		4.2	

(参考) 自己資本 2026年3月期 393,435百万円 2025年3月期 357,385百万円

(注) 「自己資本比率」は期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表
貸借対照表

【株式会社足利銀行】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,022,332	973,744
現金	72,462	71,557
預け金	949,869	902,186
コールローン	3,055	2,989
買入金銭債権	4,736	5,103
商品有価証券	670	259
商品国債	104	41
商品地方債	110	128
商品政府保証債	454	88
金銭の信託	2,830	2,832
有価証券	1,531,136	1,417,639
国債	554,143	621,599
地方債	63,181	21,333
社債	324,594	245,478
株式	34,321	41,589
その他の証券	554,895	487,638
貸出金	5,626,264	5,880,832
割引手形	8,491	5,655
手形貸付	97,239	14,685
証書貸付	4,957,493	5,291,057
当座貸越	563,039	569,432
外国為替	6,328	6,909
外国他店預け	6,328	6,909
その他資産	85,564	134,489
未決済為替貸	866	1,083
前払費用	1,789	1,517
未収収益	9,578	11,449
金融派生商品	23,234	60,762
金融商品等差入担保金	15,815	17,257
その他の資産	34,279	42,419
有形固定資産	25,607	25,307
建物	10,668	10,546
土地	11,843	11,899
リース資産	138	182
建設仮勘定	36	—
その他の有形固定資産	2,920	2,679
無形固定資産	4,051	4,124
ソフトウェア	3,562	3,632
その他の無形固定資産	488	491
前払年金費用	34,695	37,630
繰延税金資産	15,430	9,375
支払承諾見返	7,039	6,427
貸倒引当金	△ 32,307	△ 28,600
資産の部合計	8,337,433	8,479,065

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
預金	7,150,507	7,265,977
当座預金	281,038	269,703
普通預金	5,142,020	5,146,252
貯蓄預金	72,522	71,558
通知預金	10,728	12,524
定期預金	1,412,088	1,549,417
その他の預金	232,109	216,521
譲渡性預金	169,423	154,095
コールマネー	—	25,037
債券貸借取引受入担保金	148,398	160,194
借入金	434,600	353,600
借入金	434,600	353,600
外国為替	524	508
売渡外国為替	46	125
未払外国為替	477	383
信託勘定借	1,366	1,583
その他負債	66,117	115,621
未決済為替借	3,452	4,547
未払法人税等	2,959	6,200
未払費用	7,691	10,282
前受収益	1,264	1,366
先物取引差金勘定	0	1
金融派生商品	21,021	23,676
金融商品等受入担保金	20,201	59,828
リース債務	158	209
その他の負債	9,367	9,508
役員賞与引当金	151	161
退職給付引当金	—	465
睡眠預金払戻損失引当金	604	542
偶発損失引当金	1,007	1,069
ポイント引当金	306	343
支払承諾	7,039	6,427
負債の部合計	7,980,048	8,085,630
純資産の部		
資本金	135,000	135,000
利益剰余金	221,671	243,252
利益準備金	32,928	34,688
その他利益剰余金	188,742	208,564
繰越利益剰余金	188,742	208,564
株主資本合計	356,671	378,252
其他有価証券評価差額金	△11,959	△22,972
繰延ヘッジ損益	12,673	38,155
評価・換算差額等合計	714	15,182
純資産の部合計	357,385	393,435
負債及び純資産の部合計	8,337,433	8,479,065

損益計算書

【株式会社足利銀行】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	127,448	162,622
資金運用収益	92,219	125,876
貸出金利息	53,626	69,203
有価証券利息配当金	35,225	49,530
コールローン利息	121	338
預け金利息	3,148	6,675
その他の受入利息	98	130
信託報酬	3	5
役務取引等収益	25,945	27,728
受入為替手数料	4,218	4,165
その他の役務収益	21,727	23,562
その他業務収益	1,423	1,659
外国為替売買益	1,027	630
商品有価証券売買益	—	1
国債等債券売却益	0	767
金融派生商品収益	395	261
その他経常収益	7,856	7,353
償却債権取立益	1,517	1,539
株式等売却益	5,670	5,147
金銭の信託運用益	4	4
その他の経常収益	663	660
経常費用	101,294	120,385
資金調達費用	24,759	32,475
預金利息	4,344	13,747
譲渡性預金利息	126	566
コールマネー利息	117	644
売現先利息	57	—
債券貸借取引支払利息	7,406	8,642
借入金利息	139	896
金利スワップ支払利息	2,431	2,708
その他の支払利息	10,136	5,268
役務取引等費用	7,782	8,448
支払為替手数料	580	667
その他の役務費用	7,202	7,780
その他業務費用	14,129	20,659
商品有価証券売買損	2	—
国債等債券売却損	14,127	20,659
営業経費	48,097	50,956
その他経常費用	6,525	7,845
貸倒引当金繰入額	795	3,039
貸出金償却	3,399	3,661
株式等売却損	1,753	111
金銭の信託運用損	1	2
その他の経常費用	576	1,030
経常利益	26,154	42,237

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益	97	7
固定資産処分益	97	7
特別損失	296	72
固定資産処分損	106	72
減損損失	190	—
税引前当期純利益	25,955	42,171
法人税、住民税及び事業税	6,334	12,307
法人税等調整額	1,011	△ 516
法人税等合計	7,346	11,790
当期純利益	18,609	30,381